

氏名

アリヨシ ワタル
有吉 渉

所属	九州歯科大学 歯学部 歯学科 健康増進学講座 感染分子生物学分野		
職名	教授		
最終学歴	九州歯科大学大学院歯学研究科修了	学位	博士（歯学）□

専 門 分 野		
教 育 実 績	担当講座名称	単位数 講義時間数 実習時間数 学科・院の別
	感染と免疫Ⅰ	2 単位 20.0 時間 0.0 時間 歯学科・口腔保健学科
	感染と免疫Ⅱ	2 単位 14.0 時間 6.0 時間 歯学科
	感染と免疫Ⅲ	1 単位 0.0 時間 30.0 時間 歯学科
	感染と免疫Ⅳ	1 単位 0.0 時間 30.0 時間 歯学科
	感染症学Ⅳ	2 単位 0.0 時間 30.0 時間 大学院
大学運営における主な役職履歴（過去5年間）	オーラルバイオ研究センターメンバー（2013-2017年）、北九州4大学研究分野ワーキング実務担当教員（2014年-2015年）、1年次生WADSキャンプ実行副委員長（2016年-）、4年次生学年主任（2018年-）	
研 究 分 野		分子生物学・免疫学
研究課題	課題名	1) 骨・軟骨代謝に関する研究 ・糖鎖認識機構による破骨細胞分化修飾能 ・ナノ化合物による破骨細胞分化修飾能 ・高分子量ヒアルロン酸が骨・軟骨代謝に及ぼす影響 ・軟骨分化誘導に関与する細胞内シグナル分子の同定 2) 炎症・免疫応答に関する研究 ・糖鎖認識機構を応用したマクロファージに対する新規ドラッグデリバリーシステムの開発 ・自然免疫応答における糖鎖認識機構の関与 ・マクロファージによる免疫応答に対するナノ化合物の生物学的機能の解析 ・炎症性メディエーターの歯周病病態形成の関与とそれを応用した新たな歯周病診断法の開発 3) スフェロイド形成デバイスの開発と組織再生医療及び癌治療研究への応用
	キーワード（5つまで）	骨・軟骨代謝 炎症 細胞外マトリックス メンブレントラフィック 免疫受容体
	共同研究等の実績	九州工業大学、北九州市立大学、東京薬科大学、埼玉医科大学、大阪歯科大学、物質材料研究機構 East Carolina University
研究業績 （著書・発表論文等） （主要5編）	Chaweewannakorn W, <u>Ariyoshi W</u> , Okinaga T, Fujita Y, Maki K, Nishihara T. Ameloblastin attenuates RANKL-mediated osteoclastogenesis by suppressing activation of nuclear factor of activated T cells cytoplasmic1 (NFATc1). <i>Journal of Cellular Physiology</i> , 2234 (2): 1745-1757, 2019.	
	Kajita T, <u>Ariyoshi W</u> , Okinaga T, Mitsugi S, Tominaga K, Nishihara T. Mechanisms involved in enhancement of osteoclast formation by activin-A. <i>Journal of Cellular Biochemistry</i> , 119 (8): 6974-6985, 2018.	
	<u>Ariyoshi W</u> , Okinaga T, Chaweewannakorn W, Akifusa S, Nishihara T. Mechanisms Involved in Enhancement of Matrix Metalloproteinase-9 Expression in Macrophages by Interleukin-33. <i>Journal of Cellular Physiology</i> , 232 (12): 3481-3495, 2017.	
	<u>Ariyoshi W</u> , Okinaga T, Knudson C, Knudson W, Nishihara T. High Molecular Weights Hyaluronic Acid Regulates Osteoclast Formation by Inhibiting Receptor Activator of NF- κ B Ligand through Rho Kinase. <i>Osteoarthritis Cartilage</i> , 22 (1): 111-120, 2014.	
	Yamasaki T, <u>Ariyoshi W</u> , Okinaga T, Adachi Y, Hosokawa R, Mochizuki S, Sakurai K, Nishihara T. Dectin-1 Agonist, Curdlan, Regulates Osteoclastogenesis by Inhibiting Nuclear Factor of Activated T-cells Cytoplasmic 1 through Syk Kinase. <i>The Journal of Biological Chemistry</i> , 289 (27): 19191-19203, 2014.	
産学官連携実績 （主要3件）	アルツによる軟骨細胞におけるMMP発現抑制および間質細胞を介した破骨細胞分化修飾能の分子メカニズムの解明（2018-）	
	歯周病の安全な予防剤および予防方法の開発（2018年-）	
	β グルカンを用いた歯周病悪化を抑制する口腔内にやさしい歯磨剤の開発（2017年）	
産学官連携可能・希望分野	顎口腔領域疾患に関する診断システムや治療薬の開発	
取得した実用新案特許等 （主要5件）		
所属学会 （主要5件）	歯科基礎医学会 日本骨代謝学会 日本炎症・再生医学会 日本感染症学会 The International Society for Hyaluronan Sciences	